

このまちが好き！！

皆さんは沼津に通学している高校生の人数をご存知ですか？沼津には15校もの高校があり、約1万人の高校生が学んでいます。
沼津で学び、将来の沼津を創っていく彼ら自身が、今の沼津をどう見て、これからのまちづくりをどう考えているのか。まちに向き合い関わり始めた高校生の視点から、沼津の魅力やこれからのまちに必要なことを探ります。
◎広報広聴課 ☎055-934-4703



※GNH = the Government of Numazu High school studentsの略。現在、13人のメンバーで「高校生の力で沼津を活性化させること」を目標に、高校生の目線で沼津の魅力発信、活動しているグループ。

今回、話をしてくれたのは、市内の各高校に通う生徒4人。彼らは沼津について若者らしい主観や価値観をぶつけ合う討論会「高校生しゃべり場inぬまづ」の参加経験者です。沼津に生まれ愛着を持っている人、沼津に下宿している人、近隣市から通っている人など様々ですが、皆「高校生の力で沼津を活性化したい」という熱い思いを持っています。現在彼らは、しゃべり場だけの交流ではもったいないと、GNHというグループを結成し、積極的に沼津のまちに関わろうと取り組んでいます。

高校生の目線から見た「沼津」
——今の沼津についてみなさんの意見を聞かせて下さい。
菊池 高校生ってあまり沼津のことを知らない人が多いよね。まちのトレンドやオススメのお店、市のイベントなんてほとんど知らないです。



▶「高校生のぬまづ魂！ にぎわう街を若いチカラで」をテーマに開催された昨年のしゃべり場。12人の高校生が沼津について熱く語り合いました

くて…。僕は伊豆の国市に住んでいるから「広報ぬまづ」も読む機会が無いし(笑)。でも、これじゃない、もっと情報交換の機会を増やして沼津についてもっと知ってほしいと思いました。
望月 みんなと情報交換していく中で、沼津は商店街やお店がいっぱいあって便利とか、東京に1時間で行けたり、伊豆や箱根などの観光地に近かったり、交通のアクセスが良いとか、魚が美味しいとか沼津にはたくさんいいところがあることを知りました。
劉 そうそう、せっかく沼津に通っているのに沼津のことを知らないことが多いなって。これって私たちだけではなく沼津に通う他の高校生も一緒なんじゃないかって

思ったんです。高校生活をおくる地域の魅力を知らずに過ごすのはもったいないよね。
浅羽 高校生の目線から気になるのは自転車通学の整備です。通学等に自転車をよく使うので、道が通りにくいと気になります。ぜひ改善して欲しいですね。それから、公共施設って夕方には閉まってしましますよね。部活をしている高校生にしてみたら利用したくても利用できないといった声もあるんですよ。

菊池 自分は、これまで他校の生徒と話す機会が全くなかったの、同世代の意見が聞けて刺激を受けています。互いに沼津に関心を高め、情報を共有できれば、まちの活性化につなげていけるという可能性を感じています。



▶イベントレポートやオススメのお店紹介など、高校生自らが取材・作成している「ぬまづたぶろいど」。市内の中学校・高校に配布している



※「ぬまづたぶろいど」は、市ホームページからご覧いただけます！
numazu 検索



▶GNHのメンバーを中心に企画し、3月に開催された沼津ハイスクールフェスティバル。15組の高校生たちが歌やダンスなどを披露した



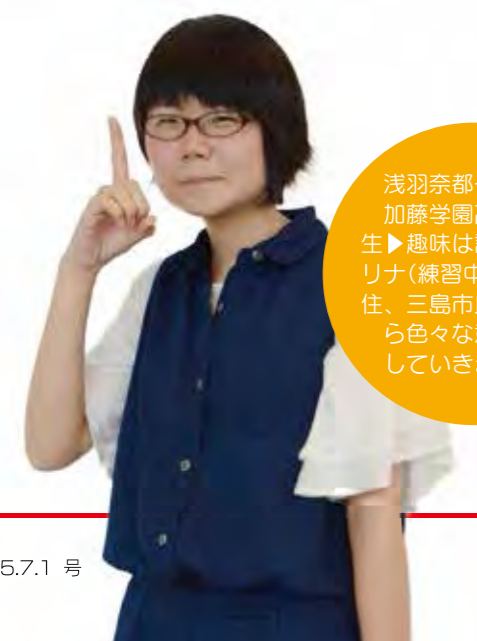
劉 GNHではしゃべり場の経験を活かして、もっと沼津を知るために、そして知ってもらうために、高校生目線で沼津の魅力発信していきます！
取材を通して体感！「沼津のポテンシャル」
——皆さんは現在、広報紙「ぬまづたぶろいど」を発行して、高校生に沼津の魅力発信していますね。

劉 私は編集長として、記事の編集やデザインを担当しています。皆が精力的に取材に出掛け、記事にしてくれるので、とても頼もしいです。

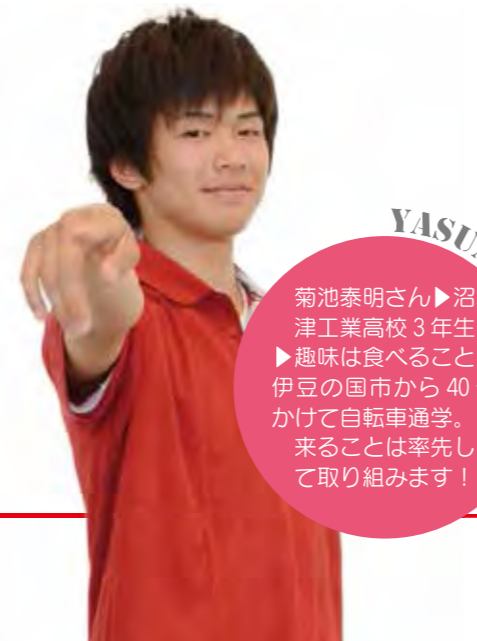
いし、刺激を受けています。
菊池 僕が取材をしたトレンドマップというコーナーでは、友達からの口コミなどを元にお店を調べ、紹介しています。沼津には世代を問わず大人気の老舗洋食レストランのように地域に根付いた店や、30匹以上の猫とふれあえるネコカフェ等個性的なお店がたくさんあるんだよね。実際に何って取材させてもらったんだけど、どの店もこだわりがあって、情熱や沼津愛を感じました。店の雰囲気の良いや粋な店長さんが多いことも沼津の魅力の一つだと感じたよ。

浅羽 高校生が利用するお店といえばファミレスやファストフードなどのチェーン店になりがちだけど、実は沼津には面白いお店が多いんだよね。もっと情報収集していきたいね。

望月 僕はイベントレポートというコーナーを担当で、4月に開催された大瀬まつりに自転車取材に行ってきたよ。自宅の大岡からは片道30kmだった。
浅羽 えっ、そんなに！
望月 出身が静岡市なので沼津の地理にはあまり詳しくなく、それで場所を調べたら遠くて…で



NATSUKO ASABA
浅羽奈都子さん▶加藤学園高校3年生▶趣味は読書とオカリナ(練習中)▶三島在住、三島市民の立場から色々な意見を出していきます！



YASUAKI KIKUCHI
菊池泰明さん▶沼津工業高校3年生▶趣味は食べること▶伊豆の国市から40分かけて自転車通学。出来ることは率先して取り組みます！



JIKUN RYU
劉治君さん▶加藤学園暁秀高校3年生▶趣味はゲームや絵やピアノその他諸々▶自然豊かな沼津が大好き、沼津在住の編集担当です！



SYUNTARO MOCHIZUKI
望月舜太郎さん▶沼津工業高等専門学校4年生▶趣味はサイクリングと読書▶静岡市出身で現在沼津市民、沼津を楽しいまちにしたい！